

平成27年度

事業年報

千葉県市原健康福祉センター

(千葉県市原保健所)

は じ め に

健康福祉センター(保健所)では、地域保健と福祉の業務を担っております。

保健所は地域住民が安全で安心して暮らせるための公衆衛生、健康危機管理を担う第一線の機関です。

地域保健法に基づく平常時の保健所業務は災害時にもすべて必要とされ、保健医療対策の3本柱である医療救護体制、保健予防活動、生活環境衛生事業の中核的役割を担っています。

健康危機管理の拠点として感染症領域では、腸管出血性大腸菌やノロウイルスによる食中毒、感染力が強い麻疹、患者数の多い結核等の感染症の予防や発生時の対応・対策等に取り組んでいます。

海外から危険度の高い感染症が持ち込まれる可能性も高くなり、発生に備えて平常時から職員は一丸となって対策強化に努めており、平成27年度は、新型インフルエンザに加えて、エボラ出血熱やMERS (Middle East Respiratory Syndrome 中東呼吸器症候群)、ジカウイルス感染症発生時の対策整備が進みました。

市原市においても少子高齢化は進んでおり、健康寿命を延伸し、健康格差を是正するために、ソーシャルキャピタルを活用し、医療、介護、福祉等の機関や人材を有機的に連携させるための地域包括ケアシステムの構築が推進されつつあります。

社会保障を維持・充実するための健康づくり施策として糖尿病などの生活習慣病の発症や重症化予防、禁煙推進等も喫緊の課題であり、保健センターと協働による地域・職域の保健医療ネットワーク構築による課題解決の推進も保健所に求められています。

平成27年度の市原健康福祉センター(市原保健所)の事業年報ができあがりました、保健所業務にご理解をいただくと共に市原地域の資料としてご活用いただければ幸いです。

平成28年12月

千葉県市原健康福祉センター長(市原保健所長) 藤川 眞理子

目

次

I	総括	1	IV	健康生活支援課の業務概要	72
1	沿革	1	1	結核予防事業	74
2	概要	2	2	感染症予防事業	83
3	管内の状況	3	3	エイズ対策事業	90
4	健康相談	6	4	肝炎治療特別促進事業	92
5	各種委員会	7	5	難病対策事業	93
6	機構及び事務内容	9	6	原爆被爆者対策事業	105
7	職員数及び配置状況	10	7	食品衛生事業	106
			8	狂犬病予防事業及び動物愛護 管理事業	113
II	総務企画課の業務概要	11	9	環境衛生事業	117
1	歳入・歳出決算	11	V	資料編	125
2	医務関係	13	1	市原保健所管内 保健・介護 サービス施設	125
3	薬務関係	16	2	学会・研究会における発表	127
4	献血推進事業	20	3	表彰関係一覧表	127
5	地域保健医療計画の推進	20	4	健康福祉センター（保健所） だより いちはら	128
6	情報収集・整理・活用	21		健康福祉センター案内	136
7	協議会・委員会の開催状況	26			
8	保健所保健・福祉サービス 調整推進事業	27			
9	地域保健従事者研修・保健所 実習	27			
10	広報・啓発事業	28			
11	地域防災対策	28			
III	地域保健福祉課の業務概要	30			
1	保健師関係指導事業	30			
2	母子保健事業	35			
3	成人・老人保健事業	42			
4	一人ひとりに応じた健康支援 事業	43			
5	総合的な自殺対策推進事業	44			
6	地域・職域連携推進事業	45			
7	栄養改善事業	46			
8	歯科保健事業	55			
9	精神保健福祉事業	56			
10	市町村支援	64			
11	福祉関係事業	65			

凡 例

- 1 各表、図は、年とあるものは1月～12月の暦年、年度とあるものは、4月～翌年3月の会計年度である。
- 2 各表中、年号表示のない資料は、平成27年度分（平成27年4月1日～平成28年3月31日）
- 3 各表欄外の注を参照のこと。
- 4 各表の数字は、単位未満を四捨五入してある。したがって、合計表と内訳の計が一致しない場合がある。
- 5 各表の符号は、特にことわりのないほかは、次のとおりである。
 - 「0」掲載単位に満たないもの
 - 「－」該当なし
 - 「…」事実不詳又は資料なし
 - 「△」減少を示す